

# 必ずお読みください

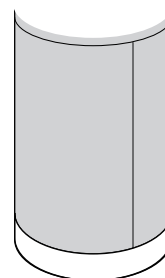
## 設計・選択上の注意

- スライストーンは色、凹凸、模様、厚さ、重さが想像以上に1枚1枚異なります。(カタログ写真参照ください)
- 高温、高熱、油などに接するような場所や化学的な影響を受ける恐れのある場所には使用しないで下さい。変色や破損する恐れがあります。
- スライストーンの施工時には、目地(3~5mm)を取ってください。専用目地テープ(別売)をご利用ください。
- スライストーンは天然のもので下地の状態(不陸等)によってスライストーン間に数ミリ程度の隙間があく場合があります。
- スライストーンは石粉が落下する場合があります。食卓、食品などに接する箇所への使用は控えてください。
- スライストーンは目地をとって施工しますので、仕上がりがイメージが施工写真と若干異なる場合があります。
- 輸入品につき、予告なく価格変更、仕様変更、廃番とさせていただきますので予めご了承ください。
- スライストーンは在庫致しておりますが数量が限られております。必ず在庫確認を弊社営業担当までお問い合わせください。
- お見積りは、品番、数量、納期、納品先などご記入の上お問い合わせください。
- 価格には消費税、運賃、施工費は含まれておりません。

## 施工上の注意

### 下地

- 適用下地は合板・石膏ボード等。
- 下地は不陸のないように平滑に仕上げてください。下地材表面の埃、ゴミ、油、水分、サビなどは接着不良の原因となりますので取り除いて下さい。
- 曲面への施工も可能です。(R=400程度)
- リフォームなど下地に壁紙が貼ってある場合、壁紙を剥がしてから施工してください。壁紙を剥がすことで下地の表面強度の低下が考えられる場合は、補修を行ってください。
- 下地材が油で汚れていたり、ペンキ塗装をされている場合は新規に下地をつくるか、塗装を除去してから施工してください。



丸柱や曲面への施工も可能です

### 加工・切断

- スライストーンはディスクグラインダ、電動マル鋸、鋸、金ハサミ、万能バサミ、カッターで切断できます。
- カットはスライストーン裏面から行ってください。
- 切断箇所には養生テープを貼ってから切断し、角かけには十分注意してください。
- 数量が多い場合集じん装置付きディスクグラインダ、防じんマル鋸を使用してください。
- 手挽き鋸は細目の刃を使用してください。クラフト鋸125B(オルファ(株))、ミニパネルソーHI導付目150(株)広島をお奨めします。
- 粉塵が出ますので、必ず防塵マスクとゴーグルを着用してください。
- 着衣は、長袖の作業着を着用してください。
- 施工用具の使用は、メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。

## 納期に関して

- 掲載商品は常時在庫を原則としていますが、一時的に品切れを生じることがあります。あらかじめ在庫と納期を弊社営業担当者にご確認ください。輸入商品につき、国内在庫が無い場合は、納期まで多少のお時間を要する場合があります。

## 接着塗布

- 接着剤はPS100変性シリコーン樹脂系(タイルメント社)をお奨めします。
- 接着剤は振動、衝撃などに強く剥がれにくいものをご使用ください。酢ビ系、アクリル系接着剤は好ましくありません。
- 接着剤を塗ってから直ちに貼ってください。(貼付け可能時間目安 23℃ 10分以内 施工環境により異なります。)

## 商品確認

- 商品が届きましたら必ず商品内容と納品書をご確認ください。

## 使用上の注意

- スライーストーンの形状及び性質上、液体が染み込んでシミになる場合があります。タイルに行う様な水洗いは、行わないでください。食用油、クレヨン、口紅などの付着する場所に使用する際は、スライーストーン表面にクリアコートをお奨めします。
- スライーストーン使用不可の場所  
屋外、浴室、床、高温高熱、暖炉、ストーブの近く、キッチンの火の近く、油のかかる場所。
- スライーストーンは部屋の使用条件・気温・換気等の条件により、ダニの発生・繁殖しないことを保証するものではありません。通気の悪いところでは、定期的な窓開けなどの十分な換気対策をお願いします。
- 施工面に強く触れると肌を傷つける可能性がありますので、注意してください。

## 運搬・保管上の注意

- 運搬、荷積み、荷降ろしの際には製品角部、小口の損傷の無いようにしてください。
- 製品の手運びの際には、なるべく製品を小端立てにしてください。水平にして運ぶと、製品の破損が発生する恐れがあります。
- 製品を車両で運搬する場合は、できるだけ平積みしてください。
- 現場での製品保管は直射日光を避けてください。
- 現場での製品保管は平ら(水平)な場所に保管してください。また、高さ1mを超えるような積み保管、製品の立てかけ保管はしないでください。

## 廃棄上のご注意

- 施工後の残材を産業廃棄物として処理する場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。

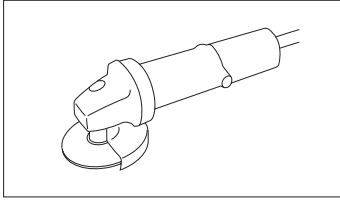
## 免責事項

設計施工の際は、次の点に十分ご配慮ください。

**万一問題が生じた場合には、次の免責事項をふまえた上で当社にて対応させていただきますのでご連絡くださいますようお願い致します。**

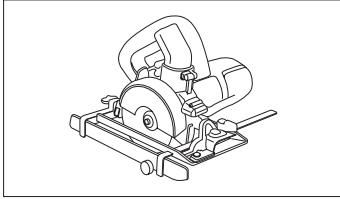
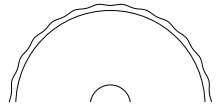
- 当社が推奨する標準仕様以外に使用者の指示した仕様・施工方法等により問題が生じた場合。
- 当社が推奨する標準仕様以外に使用者から支給された材料・部品により問題が生じた場合。
- 当社の責任施工範囲外において、施工に起因する事故、現場管理に起因する問題が生じた場合。
- 専用の副資材が使用されていないことが原因で問題が生じた場合。
- 建物の構造・下地の変形・老朽化や外部からの衝突など、当社の製品以外の外的要因により問題が生じた場合。
- 引き渡し後、構造・性能・仕様等の改修を行い、これにより問題が生じた場合。
- 通常の経年変化に伴う埃等による仕上の汚れの場合。
- 開発・製造・販売時に通常予想される環境(温度・湿度・気圧・水圧・その他)等の条件下以外における使用、保管、輸送などに起因する問題が生じた場合。
- 地震、台風などの天災等の特殊要因が原因となり問題が生じた場合。
- 極めて高温や高湿度な環境となる状況で藻類やカビ、ビスなどの金属類の錆による汚染が生じた場合。

# 施工用具



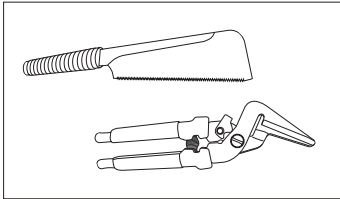
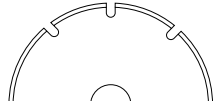
## ディスクグラインダ

スライストーンの切断はディスクグラインダ9533B(株マキタ)をお奨めします。  
ダイヤモンドホイールはA-36740硬質材の切断がスピーディに美しく仕上がります。  
集じんアタッチメント192475-8が接続します。  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。



## 電動鋸

電動鋸を使用する場合、防じんマル鋸をお奨めします。  
防じんマル鋸 KS 5200X(株マキタ)  
ダイヤモンドホイールは電着タイプ A-19990(株マキタ)  
集じん器 484Pが接続します。  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。

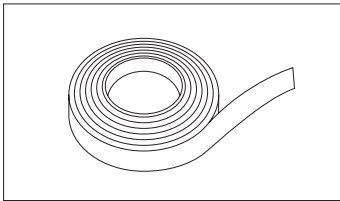


## 鋸

クラフト鋸 125B(オルファ株)、ミニパネルソーHI導付目150(株広島)細刃が適しています。

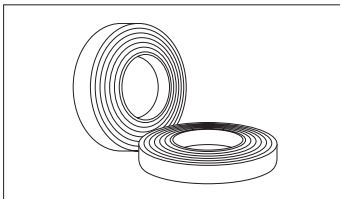
## 金ハサミ

金ハサミは薄刃が適しています。角を落とす場合に便利です。



## 特殊粘着両面テープ

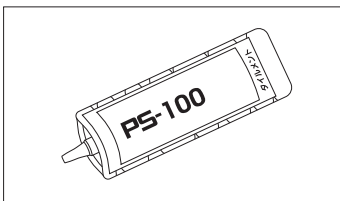
両面テープはボードタック(タイルメント社)巾20mm×10m巻 価格660円/本  
両面テープは粘着力のある1mm厚をご使用ください。石膏ボード、合板などの乾式ボード下地へ接着施工  
するのに適しています。  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。



## スライストーン 専用目地テープ

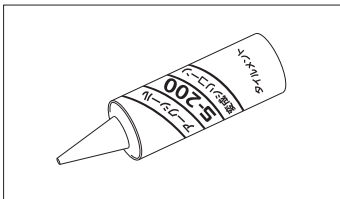
専用目地テープは巾24mm×20m/巻 価格4,500円/本  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。

色	品番
ブラウン	STP-31
ブラック	STP-32



## 接着剤

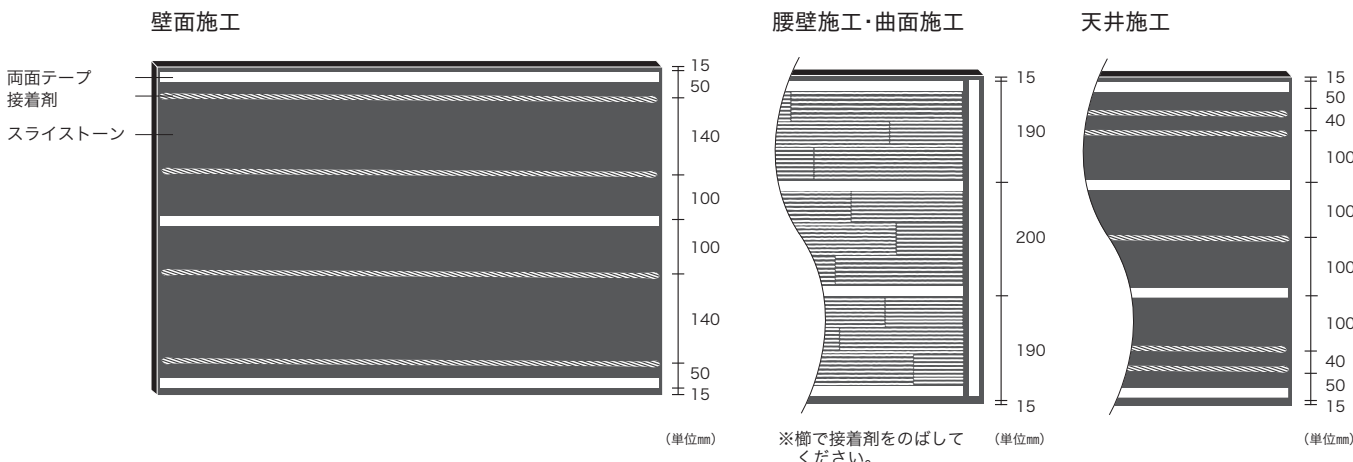
推奨接着剤はPS100(タイルメント社)屋内用 価格2,200円/本 容量1kg  
接着剤は1本あたり10~20m(ノズル先端を6mmにカットした場合の目安)の使用量となります。  
接着剤を塗ってから直ちに貼ってください。(貼付け可能時間目安気温23℃ 10分以内)施工環境により異なります。  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。



## シーリング剤

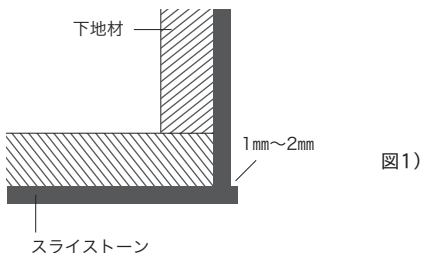
シーリング剤は、変成シリコン系アークシールS・200(タイルメント社)をお奨めします。 価格840円/本  
メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。

- 接着剤は1本あたり10～20m(ノズル先端を6mmにカットした場合の目安)の使用量となります。
- 両面テープ ボードタック(タイルメント社)をお奨めします。  
両面テープは粘着力のある厚み1mmのものをご使用ください。施工時、離型紙のはがし忘れにご注意ください。
- 曲面に使用する場合はスライストーンの接着面に対し、両面テープの本数、接着剤のビート塗布の本数を増やしてください。
- メーカーの使用説明書に従って取り扱ってください。



## 施工

- **施工において最も重要なことは水平、垂直を出すことです。必ず墨出しを行ってください。**
- レーザー光、金尺などを用いて、寸法通りミリ単位で狂いのないように丁寧に行ってください。
- 目地仕上げにしてください。目地幅は3～5mmが目安です。突き付け施工は避けてください。
- 接着剤を塗ってから直ちに貼ってください。(貼付け可能時間目安 23℃ 10分以内)施工環境により異なります。貼付け後は手直しができないので注意してください。
- 貼り付けはmm単位で正確に行ってください。
- あて木を当て、プラスチックハンマーやゴムハンマーでスライストーンの表面を軽く叩き、下地とスライストーンの浮きがないように圧着してください。
- 目地仕上げは専用目地テープがございます。
- 他の壁材や床の取り合い部分は5～10mmの隙間をあけてシリコン系シーリング剤を打設してください。アークシールS-200(タイルメント社)をお奨めします。
- 曲面に貼る場合、R=400(半径)が目安です。
- 曲面に貼る場合、短辺の両端に両面テープと接着剤を追加してください。
- 天井に貼る場合、ビス留め、釘などで必ず下地材に支持されるようスライストーンを固定してください。釘打ちは経年にて緩みなどが生じる場合があります。
- スライストーンを切った後の小口はサンドペーパー又はトリマーで面取りを行ってください。
- スイッチボックスがある場合、壁紙施工と同じようにスライストーンを切り除いてください。
- 出隅に使用する場合、視界にはいり易い面を1～2mm長めに出すことでもう一方の小口を隠すことができます。(図1参照)



- 寒冷期施工する場合、室温5℃以上としてください。
- スライストーンにクリアーコートをした後の曲面への施工は避けてください。(ヒビ割れが生じることがございます。)